

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策：04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策：04 河川砂防・雨水排除施設の整備

施 策：02 自然災害に対する地域保全

施策担当職・氏名	河川課総括主査 高橋 利昌
-----------------	---------------

1. 施策の平成27年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	火山砂防や土石流・地すべりなど、水害や他の所管する事業を除く自然災害から市民の生命と財産を守るため、災害の恐れのある箇所を整理するとともに、国や県に要望する事業と市が行う事業について明確化し、計画的・効率的な予防保全対策を図ることで、市民が災害に強いまちを実感でき、または市が地域保全に対し適正に取り組んでいることを実感できる状態を築くことです。
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 災害に強いまちだと感じている人の割合 単位 %	42.7	44	44	45	46	47	D	
			40.7	-	-	-	-	△46.5	
2	幸福 滝沢市に愛着を持っている人の割合 単位 %	74.2	75	75.7	76.4	77	77.7	D	
			72.3	-	-	-	-	△54.3	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 04 河川砂防・雨水排除施設の整備

施 策 : 02 自然災害に対する地域保全

施策担当職・氏名 河川課総括主査 高橋 利昌

2. 施策の実現に向けての平成27年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> ・災害防止や土石流、地すべりなどの自然災害に対する大規模事業は国や県の直轄事業により進められています。 ・その他の自然災害の恐れのある箇所の整理を進めました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<p>【重点課題】</p> <p>自然災害から市民を守るために、今後取り組まなければならない事業の整理・施行優先順位を定めるための基本方針について明確化を進めます。</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <p>国・県の直轄事業への継続して要望活動等を実施し、連携を図りながら危険箇所等の把握に努め一部は達成しました。基本方針の明確化に向け継続して推進します。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成27年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
<ul style="list-style-type: none"> ・これまでと同様に、国の直轄火山砂防事業について、関連市と連携を図りながら、必要な事業の推進を図ります。 ・土砂災害に係る県直轄事業について、ハード事業推進への要望活動と地元調整等の協力を図るとともに、国や県の事業実施までの間に市ができることを整理し、（仮称）地域保全計画策定に向けた調査などを進めていきます。 ・地域防災などソフト事業を所有する市防災担当課との連携を密にし、地域の自然災害に対する防災・減災の実現を図ります。 ・近年、局地的な集中豪雨や地震、火災活動の活発化などによる災害が多発してきており、市民の生命と財産を守るため、自然災害に対する予防保全対策の必要性が更に高まっています。 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>自然災害から市民を守るために、今後取り組まなければならない事業の整理・施行優先順位を定めるための基本方針などについて明確化できるよう進めます。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成29年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>これまで国や県が進めてきた事業の推進を優先するほか、今後市が進めるべき事業の基本方針の明確化を進めていきます。</p> <p>【引継課題】</p> <p>災害等の発生を未然に防止する仕組みと財源の確保。</p>	

